

史跡咸宜園跡 西家側より 東方の段丘上の城内原を望む

平成三〇年年度版

日田市埋蔵文化財年報

平成30年度（2018年度）

日田市埋蔵文化財年報



水町遺跡（大分県日田市大字渡里）

平成30年度（2018年度）
日田市埋蔵文化財年報

発行日 令和2年3月27日
編集・発行 日田市教育委員会
日田市教育庁文化財保護課
〒877-8601
大分県日田市田島2丁目6-1
TEL 0973-23-3111
印刷 株式会社インデバイス 日田支店
大分県日田市亀川町848-1

2020 日田市教育委員会

発刊にあたって

日田市には、長い歴史と伝統に育まれた文化財が数多く残されています。

市では、これら貴重な文化財を市民共有の財産として後世に永く伝えていくため、その保存と継承、活用に努めているところです。

埋蔵文化財においては、その存在及び取り扱いについての周知を行い、埋蔵文化財の保存を図るとともに、発掘調査などで得られた日田市の歴史や文化についての情報を、より多くの市民の方々へ発信するよう努めているところです。

さて、平成30年度には、各種開発に伴い失われる埋蔵文化財に対し記録保存のための発掘調査を実施したほか、国指定史跡の確認調査や、県指定史跡の災害復旧工事なども実施しております。

本書は、この日田市での1年間の埋蔵文化財保護行政の概況をまとめたものであります。

最後になりますが、埋蔵文化財の調査及び普及・啓発にご指導・ご協力を賜りました関係者の皆様方に、心よりお礼を申し上げます。

令和2年3月

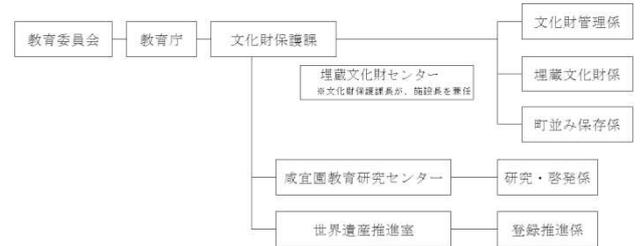
日田市教育庁 文化財保護課長 宮本 達美

例 言

1. 本書は、平成30年度に日田市教育委員会が行った埋蔵文化財保護事業の概要をまとめたものである。
2. 発掘調査における遺物・図面・写真類等の資料については、日田市埋蔵文化財センターに保管・展示している。
3. 表紙写真は水町遺跡の、裏表紙は史跡咸宜園跡の空中写真である。
4. 本書に掲載した図表については、発掘調査位置図を上原（平成31年度より主査）が作成し、表1を今田、表2～7・11を樋口かおり（令和元年度臨時職員）の協力のもと上原が、表8～10を行時が作成した。また、Ⅲ（3）に用いた表については、樋口が作成した。
5. 本書の執筆について、それぞれの文末にその執筆者名を記している。
なお、執筆者のうち若杉は、平成31年4月1日付で、咸宜園教育研究センターに異動している。
6. 編集は、上原との協議のうえ、今田が行った。

組 織

日田市における平成30年度の文化財保護部局の行政組織および文化財保護課埋蔵文化財係の体制は、以下のとおりである。



[埋蔵文化財係]

- 主幹（総括） 安岡 佳克：埋蔵文化財・史跡・埋蔵文化財センター全般
主査 今田 秀樹：史跡咸宜園跡保存整備事業、民間開発発掘受託、小野川の埋没樹木災害復旧工事調整ほかを担当
主査 行時 桂子：史跡永山城跡災害復旧工事、普及啓発、歴史読本発行事業、埋蔵文化財センター運営事業、予算調整管理ほかを担当
主査 若杉 竜太：史跡ガランドヤ古墳保存整備事業、史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓保存整備事業、報告書作成事業ほかを担当
主査 長 祐一郎：埋蔵文化財センター管理費・作業員賃金等の支払い事務ほかを担当
主任 上原 翔平：開発に関する事前審査、市内遺跡等調査事業、収蔵資料保存・整理・活用、小迫辻原遺跡報告書作成、重要文化財吹上遺跡出土品の展示対応・調整ほかを担当
嘱託 塩川 勇二郎：埋蔵文化財センター管理、来館者対応ほかを担当

< 目 次 >

発刊にあたって

I 埋蔵文化財調査事業	1	III 普及・啓発事業	11
（1）埋蔵文化財調査の概要	1	（1）埋蔵文化財センター運営事業	11
（2）発掘調査・確認調査の概要	7	（2）普及啓発事業	13
II 史跡等整備事業	9	（3）その他	15
1. 国指定史跡咸宜園跡		IV 史跡の災害復旧	16
2. 国指定史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓		1. 県指定史跡 永山城跡	
3. 国指定史跡ガランドヤ古墳		V その他の調査	19
		1. 国指定史跡 小迫辻原遺跡	

I 埋蔵文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財調査の概要

◇埋蔵文化財の対応状況（表1～4）

平成30年度に実施した本発掘調査は、民間開発に伴うものが3件、国指定史跡「咸宜園跡」の重要遺跡確認調査が1件の計4件であった。（表1）

各種開発に伴う、埋蔵文化財の所在の有無に関する文書照会及び文化財保護法の規定による届出ないしは通知（以下「文書受付」）は174件あり、うち民間開発が150件、公共事業が24件であった。（表5～7）

文書受付のうち民間開発については、個人住宅建築が73件、集合住宅建築が11件、宅地造成が10件の計94件となっており、居住空間に関するものが約63%を占めている状況である。このほかには、前年度には無かった携帯電話無線基地局建設工事に伴うものが7件あった。

なお、文書受付が前年度の107件に対し174件となっており、67件増加（約1.63倍）している。このうち個人住宅建築、集合住宅建築及び宅地造成工事などの居住空間に関するものが54件増加しており、増加分の約81%を占めている。増加原因は、令和元年10月からの消費増税の影響が考えられないことはないが定かではない。

また、文書受付174件のうち、平成17年3月の市町村合併前の旧市内に係る照会が166件（民間開発145件、公共事業21件）、旧郡部の5町村に係る照会が8件（民間開発5件、公共事業3件）となっており、大半が旧市内の開発に関するものであった。なお、旧郡部に係る照会内容は、民間開発が携帯電話無線基地局建設工事並びに太陽光発電に伴うソーラーパネル設置工事、公共事業が市道の改良工事に関するものであった。

平成30年度に実施した予備調査（確認調査・試掘調査）は42件（民間開発38件、公共事業4件）であり、前年度の21件と比較すると2.0倍に増えている。（表2～4）

（安岡）

面積単位：m²

番号	遺跡名	所在地	事業主体	調査原因	開発面積	調査面積	調査期間	費用負担	調査担当者	概要掲載箇所
1	史跡咸宜園跡	淡窓2丁目	市	重要遺跡の確認調査	—	500	0821～0325	国庫補助	今田	9頁 II(1)
2	水町遺跡	大字渡里	民間	ガソリンスタンド新設工事	1,960.84	330	1207～0117 0225～0306	事業主	若杉	7頁 I(2)1
3	城下町遺跡6次	港町	民間	豆田地区日田祇園山鉾収納庫建設工事	485.18	160	1205～1228	市単費	今田	8頁 I(2)2
4	日田条里遺跡柿ノ木町地区	田島本町	民間	店舗新築工事	242.18	150	0325～ 次年度継続	事業主	若杉	令和元年度版にて報告

表1 発掘調査一覧表

面積単位：m²

番号	遺跡名	開発区分	調査場所	事業目的	開発面積	調査面積	調査期間	調査区分	時代	遺構	遺物	受付番号	措置
5	日田条里	民間	大字渡里字片島ノ島1069-1	個人住宅建築	333.80	20.0	5/9	確認	—	—	—	2018007	工事実施
6	大波羅	民間	田島2丁目90-7	個人住宅建築	107.94	12.1	5/24	確認	—	—	—	2018009	工事実施
7	尾園	公共	大字石井1142-2	ガイダンス施設建設	115.97	24.0	5/29	確認	—	—	—	2018601	工事実施
8	会所宮	民間	大字田島字中ノ手493-8	共同住宅新築	239.86	18.0	6/7	確認	弥生	土坑・溝状遺構	弥生土器	2018006	工事実施
9	三和教田	民間	大字三和字西ノ更2648-5・2649-3・2650-3・2651-3・2652-4・2653-2	宅地造成	2960.00	73.0	6/12～6/13	確認	近世ほか	小土坑 水田造成痕	縄文土器・土師質土器・磁器	2018011	工事実施
10	日田条里	民間	大字渡里字水町1491-1・1491-10	店舗建設	116.64	10.0	6/21	確認	—	—	—	2018017	工事実施
11	日田条里	民間	丸の内町637-1・637-4・637-5・637-6・637-7	宅地造成	1235.50	31.5	7/11	確認	—	—	—	2018027	工事実施
12	三和教田	公共	大字三和947-1・947-2・948-1	公民館建設	2307.00	48.0	8/8～8/9	確認	—	—	—	2017609-2	工事実施

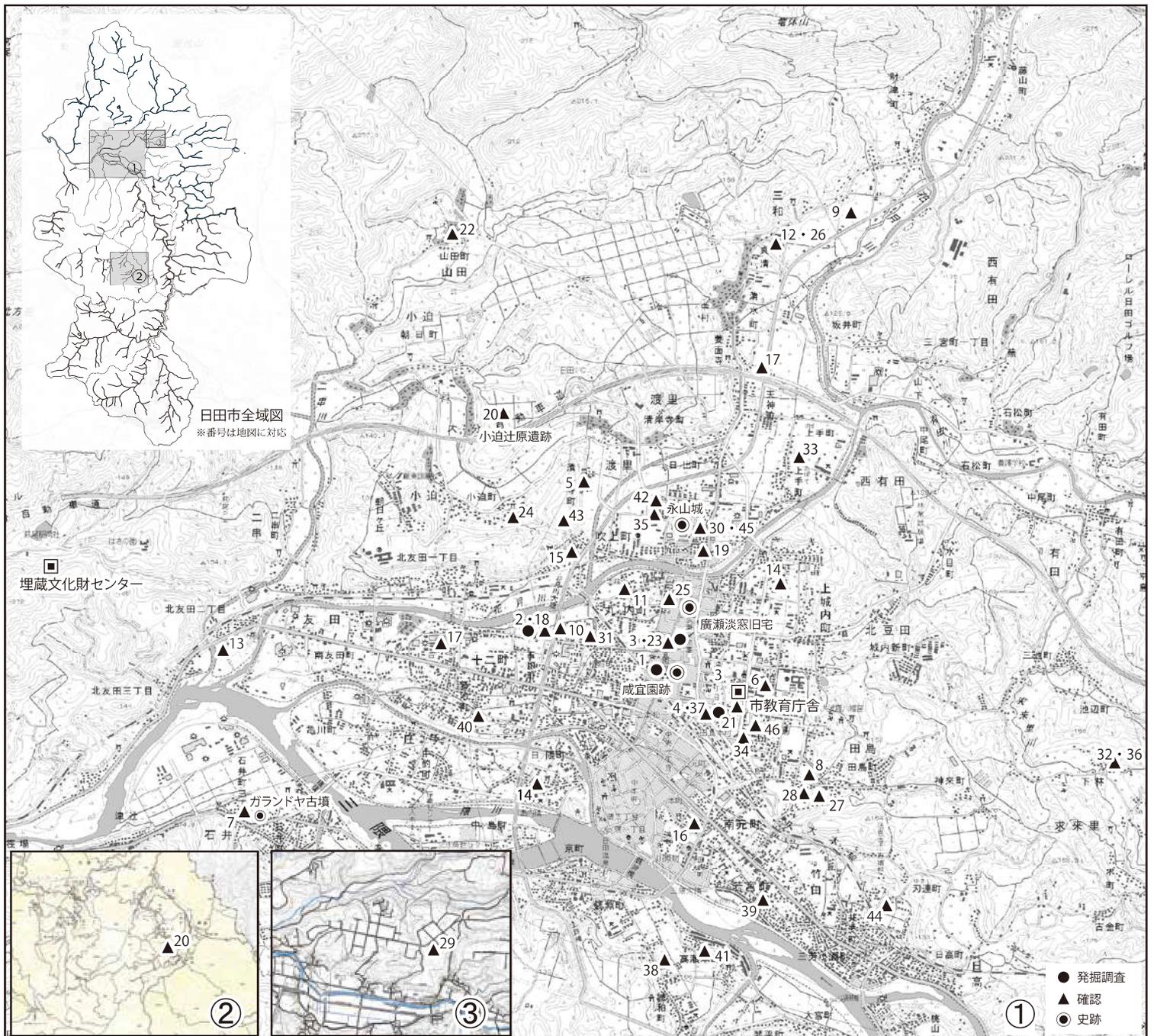
表2 予備調査一覧表（1）

番号	遺跡名	開発区分	調査場所	事業目的	開発面積	調査面積	調査期間	調査区分	時代	遺構	遺物	受付番号	措置
13	三郎丸	民間	大字友田字三郎丸2052-2・2027-2・2028-1・2028-4・2029-1・2030-1・2035-1・2036-1・2036-4・2062・2064-1・2076-1・2077-1・2078-3・2089-2・2089-9・2089-15・2089-42・2089-44・2089-49・2089-52・2091-3・2091-4・2091-5・2091-6・2091-7・2091-10・2091-11・2092・2093・2094-1・2095-1・2097-1	店舗建設	35365.00	68.7	8/29 ～8/30	確認	—	掘り込み	土師質土器	2018018	工事実施
14	村前	民間	大字庄手字日ノ隈530-1・530-4・530-5・548・549-1・550-1・568-1	宅地造成	3733.00	120.0	9/26 ～9/28	確認	古墳・ 古代・ 中世	竪穴建物・ 土坑	土師器・ 須恵器・ 青磁碗	2018052	工事実施
15	日田条里	民間	吹上町1297-1・1295-1・1295-3・1296・1297	共同住宅建築	2789.00	45.0	9/28	確認	—	—	弥生土器・ 須恵器・ 磁器	2018059	工事実施
16	入龍	民間	本町8-20	保育所建築	254.71	10.0	10/2	確認	弥生時代 以降	—	土器片	2018057	工事実施
17	日田条里	民間	大字三和110-1・110-2・110-	店舗建設	1553.10	20.0	10/5	確認	—	—	—	2018056	工事実施
18	日田条里	民間	大字渡里字水町1488-1・1490-2・1491-2	ガソリン スタンド建設	1960.84	173.0	10/10 ～10/12	確認	弥生・ 古墳	竪穴建物・ 溝状遺構・ 土坑・ ピット	弥生土器・ 土師器	2018058	記録保存 (水町遺跡)
19	城下町 日田条里	民間	丸山1丁目86-10・86-13及び86-	個人住宅建築	254.92	4.0	10/11	確認	近世	溝・ 土坑	—	2018060	工事実施
20	峠	民間	前津江町赤石字田中1297	携帯電話無線 基地局建設	8.00	3.2	10/15	確認	—	—	—	2018055	工事実施
21	日田条里	民間	淡窓1丁目70-2	個人住宅建築	131.36	5.6	10/24	確認	—	土坑	—	2018061	工事実施
22	岩崎	公共	大字山田118-1・118-3・1119	防火水槽設置 (山田地区)	309.68	9.0	10/25	確認	—	—	—	2017617	工事実施
23	城下町 日田条里	民間	港町400-1	収納庫・ 倉庫建設	485.18	9.0	10/26	確認	不明	溝状遺構	—	2018073	工事実施
24	鍛冶屋廻り	民間	大字小迫字平山ノ下244-3・250-2	農業用 倉庫新築	273.44	4.0	11/8	確認	—	—	土器片	2018078	工事実施
25	一丁田	民間	丸の内町558	個人住宅建築	46.37	7.0	11/21	確認	—	—	—	2018081	工事実施
26	三和教田	公共	大字三和947-1・947-2, 948-	公民館建設	2307.00	39.0	11/29	確認	—	—	—	2017609 -3	工事実施
27	会所宮	民間	大字田島字其田755-1・755-20	共同住宅建築	1427.00	11.7	12/12	確認	—	—	—	2018082	工事実施
28	会所宮	民間	大字田島字其田759-1	共同住宅建築	767.00	10.8	12/13	確認	—	—	—	2018083	工事実施
29	須ノ原	民間	大字東有田字鳥越291-3・297-1・291-9	牧場増築	7672.58	5.4	12/18	確認	—	—	—	2018090	工事実施
30	城下町	民間	丸山2丁目81-5	個人住宅建築	181.13	1.8	12/18	確認	—	—	—	2018093	工事実施
31	日田条里	民間	大字渡里1512-3	宅地造成	915.68	36.5	12/19	確認	—	—	—	2018095	工事実施
32	町ノ坪	民間	大字求来里字下林1501-2	個人住宅建築	186.04	2.0	12/27	確認	古墳	—	土師器・ 須恵器	2018088 -1	工事実施
33	日田条里	民間	大字西有田字上手27-2・28-4・29	宅地造成	851.90	2.0	12/27	確認	—	—	—	2018102	工事実施
34	日田条里	民間	田島2丁目316・318	個人住宅建築	82.50	8.0	1/16	確認	弥生時代 以降	溝	土器片・ 白磁片	2018099	工事実施
35	日田条里	民間	丸山2丁目35-11	個人住宅建築	228.70	5.5	2/4	確認	—	—	—	2018103	工事実施
36	町ノ坪	民間	大字求来里字下林1501-2	個人住宅建築	186.04	6.8	2/5	確認	弥生・ 古墳	土坑・ 小土坑	弥生土器 土師器	2018088 -2	工事実施
37	日田条里	民間	田島本町127	店舗新築	242.18	35.0	2/4 ～2/5	確認	古代	溝・ 土坑・ ピット	土師器	2018108	記録保存 (柿ノ木町地区)
38	高瀬条里	民間	大字高瀬大字シテ462-6の一部・462-5の一部・462-9	個人住宅建築	104.25	8.0	2/7	確認	—	—	—	2018066	工事実施
39	柳ノ本	民間	若宮町1216-1・1216-2・1216-3・1216-7・1218-5	老人ホーム新築	941.95	1.8	2/20	確認	—	—	—	2018113	工事実施
40	(周知外)	民間	大字十二町字馬場83-2・83-3・83-4の各一部・83-1・83-5	共同住宅建築	1923.90	15.3	2/21	試掘	—	—	—	2018101	工事実施

表3 予備調査一覧表(2)

番号	遺跡名	開発区分	調査場所	事業目的	開発面積	調査面積	調査期間	調査区分	時代	遺構	遺物	受付番号	措置
41	高瀬条里	民間	大字高瀬字井ノ上626-10・626-11	個人住宅建築	148.09	9.0	2/25	確認	—	土坑・小土坑	磁器	2018112	工事実施
42	日田条里	民間	丸山2丁目35-1・33-4	個人住宅建築	153.59	4.5	3/4	確認	—	—	—	2018120	工事実施
43	吹上	民間	大字小迫字吹上原185・186-1・186-2・199-1・199-2	鉄塔建設	1950.50	24.0	3/5～3/8	確認	旧石器 弥生	溝	弥生土器・石器	2018091	記録保存
44	上井手	民間	大字日高字取所822-1・821-4・821-5	宅地造成	1830.00	15.0	3/20	確認	—	—	縄文土器	2018124	工事実施
45	城下町	民間	丸山2丁目81-3	個人住宅建築	104.66	5.4	3/20	確認	—	—	—	2018134	工事実施
46	日田条里	民間	田島2丁目284・285	診療所増築	63.59	2.0	3/25	確認	—	—	—	2018133	工事実施

表4 予備調査一覧表(3)

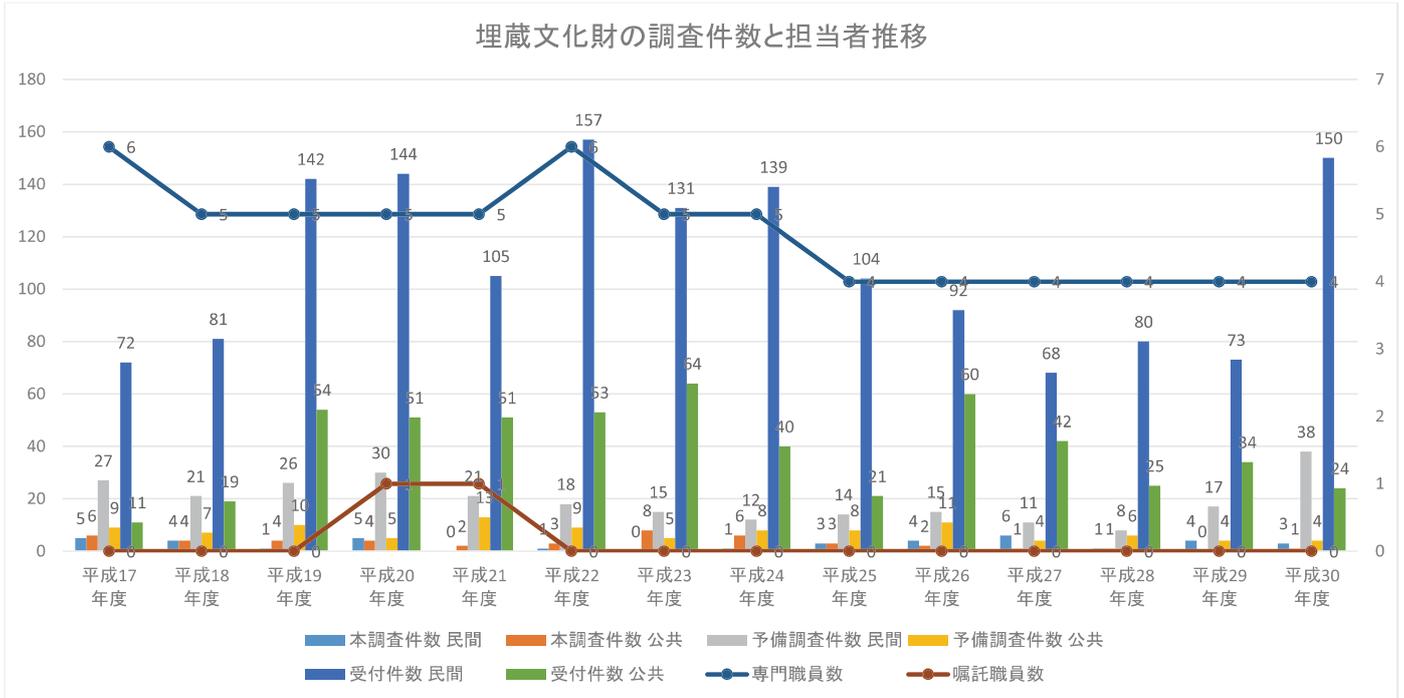


発掘調査位置図 40,000分の1 (図中の番号は、表1～4に対応する)

受付日	受付番号	開発区分	内容	対象地	開発面積(m ²)	周辺道路名(空白は四角形)	所見	受付日	受付番号	開発区分	内容	対象地	開発面積(m ²)	周辺道路名(空白は四角形)	所見
4/2	2018001	民間	個人住宅建築工事	大字有田字上小金田1665-2-1663-8	262.41		—	10/5	2018068	民間	個人住宅建築工事	大字竹田字高畑309-1	202.65		—
4/2	2018002	民間	倉庫兼事務所建築工事	大字有田字上小金田1665-2-1663-8	123.65		—	10/10	2018069	民間	個人住宅建築工事	大字二和字免御938-13	120.07	三和教田	工事実施
4/3	2018003	民間	倉庫建設工事	日田市大字東有田字新山1248-10 (ウツコンビナート内5-2)	302.52	有田塚ノ原	工事実施	10/10	2018070	民間	モデルルーム建築工事	大字三和字免御938-16	325.51	三和教田	工事実施
4/10	2018004	民間	社屋建設工事	大字庄手字松山378-2	207.57		—	10/11	2018071	民間	個人住宅建築工事	大字庄手字松山1385-1	90.26		—
4/12	2018005	民間	駐車場造成工事	大字三和字111-7-112-1・114-1	1,394.00	日田条里	工事実施	10/12	2018072	民間	給油所建設工事	大字三和字官峯938-1・938-2	823.57	三和教田	工事実施
4/16	2018006	民間	共同住宅建築工事	大字田島字中ノ手493-8	239.86	会所宮	予備調査	10/17	2018073	民間	収納庫・倉庫建設工事	港町400-1	485.18	城下町・日田条里	予備調査
4/18	2018007	民間	個人住宅建築工事	大字瀧里字片島ノ島1069-1	333.80	日田条里	予備調査	10/23	2018074	民間	個人住宅建築工事	中城町179-2	264.88	日田条里	工事実施
4/19	2018008	民間	共同住宅建築工事	北友田1丁目1156-1	970.00		—	10/24	2018075	民間	個人住宅建築工事	大字小迫字上原591-6	122.55		—
5/1	2018601	公共	ガソリン施設建設工事	大字石井1142-2	115.97	尾園	予備調査	10/25	2018076	民間	造成工事	大字庄手字松山1351-1・351-2	2,373.00		—
5/8	2018009	民間	個人住宅建築工事	田島2丁目90-7	107.94	大波羅	予備調査	10/29	2018077	民間	個人住宅建築工事	大字西有田字三反田990-5	63.76	日田条里	工事実施
5/8	2018010	民間	研修施設工事	大字高瀬字藤原216	1,093.41	鏡湖	工事実施	10/30	2018078	民間	農業用倉庫新築工事	大字小迫字平山ノ下244-3・250-2	273.44	鍛冶屋廻り	予備調査
5/14	2018011	民間	宅地造成工事	大字三和字西ノ更2648-5・2649-3・2650-3・2651-3・2652-4・2653-2	2,960.00	三和教田	予備調査	11/1	2018079	民間	個人住宅建築工事	大字十二町字前川1235	256.36		—
5/15	2018012	民間	個人住宅建築工事	大字三和字貞清ノ上1280-1	363.80	用松原	工事実施	11/1	2018080	民間	個人住宅建築工事	大字高瀬字ネツク472-16・472-1の1の一部	77.28		—
5/15	2018013	民間	個人住宅建築工事	大字十二町字前川1250-1・250-3	137.17		—	11/2	2018617	公共	市道若道萩尾線改良工事	日田市君泊町	—	君泊	慎重工事
5/15	2018014	民間	倉庫建設工事	大字山田字上原678-1・578-3	185.98		—	11/2	2018619	公共	市道平和通り線改良工事	日田市大字瀧里27-9外	—	日田条里	慎重工事
5/15	2018015	民間	店舗建設工事	田島一丁目500	179.44		—	11/2	2018619	公共	市道天城線改良工事	日田市天瀬町五馬市2516外	—	宇士(一部)	慎重工事
5/17	2018016	民間	個人住宅建築工事	大字瀧里41-24	66.24		—	11/2	2018620	公共	市道朝日ヶ丘線改良工事	日田市大字小迫330-1外	—		—
5/17	2018020	民間	個人住宅建築工事	大字瀧里41-11	77.84		—	11/2	2018621	公共	市道上手水目線改良工事	日田市大字北豆田722外	—		—
5/23	2018017	民間	店舗建設工事	大字瀧里字水町1491-1・1491-10	116.64	日田条里	予備調査	11/2	2018622	公共	市道坂合線改良工事	日田市前津江町大町2541-3外	—	道ノ下	慎重工事
5/23	2018018	民間	店舗建設工事	大字友田字三郎丸2052-2・2027-2・2028-1・2028-1・2029-1・2030-1・2035-1・2036-1・2036-4・2062・2064-1・2076-1・2077-1・2078-3・2089-2・2089-9・2089-15・2089-42・2089-44・2089-49・2089-52・2091-3・2091-4・2091-5・2091-6・2091-7・2091-10・2091-11・2092・2093・2094-1・2095-1・2097-1	35,365.00	三郎丸	予備調査	11/2	2018623	公共	市道野瀬部鎌手線改良工事	日田市大山町西大山5949-2外	—	鎌手	慎重工事
5/28	2018019	民間	貸事務所等建設工事	大字北豆田字平下1452-1・1452-2・1453-1・大字田島581-1・581-2・582-1・583-1・583-2・583-3	5,073.00	大波羅	工事実施	11/2	2018624	公共	市道三ノ高尾当線改良工事	日田市大字有田	—		—
6/5	2018024	民間	教会建築工事	大字三和字郡町143-1・143-8	333.20	日田条里	工事実施	11/5	2018081	民間	個人住宅建築工事	丸の内町558	46.37	一丁田	予備調査
6/6	2018021	民間	個人住宅建築工事	大字三和字中村309A-1の一部	214.05	龍林寺	工事実施	11/6	2018604	公共	大鶴・夜明地区公営住宅建設事業	大字夜明1514	2,473.45	大肥・祝原	慎重工事
6/7	2018022	民間	倉庫・車庫建設工事	大字高瀬字今市83-2	102.65		—	11/6	2018605	公共	城内団地管理事業	大字北豆田1619	769.00	湯尻	慎重工事
6/7	2018023	民間	個人住宅建築工事	大字大肥字竹本726-1	171.80	大肥吉竹	工事実施	11/6	2018610	公共	花月川右岸分枝線管渠布設工事	大字三和65-6外	400.00	日田条里	慎重工事
6/13	2018025	民間	店舗建設工事	元町108・109・110・111・112	1,545.33		—	11/6	2018611	公共	天神雨干線線改良工事	大字三和65-6外	1,600.00	日田条里	慎重工事
6/18	2018027	民間	宅地造成工事	丸の内町637-1・637-4・637-5・637-6・637-7	1,235.50	日田条里	予備調査	11/6	2018612	公共	城内雨水幹線改良工事	大字十二町749-3外	1,900.00	日田条里	慎重工事
6/18	2018028	民間	個人住宅建築工事	淡瀬2丁目90-5・939-1	263.06	日田条里	工事実施	11/6	2018613	公共	修繕小学校校舎改修工事	上城内町2-35	186.32	慈眼山	慎重工事
6/19	2018024-2	民間	教会建築工事	大字三和字郡町143-1・143-8	333.20	日田条里	工事実施	11/7	2018614	公共	光岡地区コミュニティー広場整備事業	大字瀧里1036-1	1,892.00	日田条里	慎重工事
6/21	2018026	民間	店舗建設工事	大字友田字秋鶴1040-1・1042-1	1,141.00		—	11/8	2018608	公共	大肥町防災水槽設置事業	大字大肥1794-1	213.00		—
6/28	2018029	民間	個人住宅兼店舗工事	大字瀧里字小見取1132-5・1132-9・1132-10・1132-11	140.00		—	11/8	2018609	公共	内河町防火水槽設置事業	大字内河町1780-1	437.00		—
7/2	2018030	民間	個人住宅兼店舗工事	大字花月字城野373	312.91		—	11/15	2018082	民間	共同住宅建築工事	大字田島字其田755-1・755-20	1,427.00	会所宮	予備調査
7/2	2018034	民間	個人住宅建築工事	大字日高544-3・545-9の一部	142.97		—	11/15	2018083	民間	共同住宅建築工事	大字田島字其田759-1	767.00	会所宮	予備調査
7/2	2018035	民間	個人住宅建築工事	大字日高字塚原1038-3	261.80		—	11/16	2018084	民間	物産設置工事	吹上1339	233.61	日田条里	工事実施
7/3	2018031	民間	店舗建設工事	大字三和字郡町42-3・42-6・43-2・43-5・44-1・44-2・44-4・44-12、字ノ上更135-10	1,445.65	日田条里	工事実施	11/20	2018090	民間	牧場増築工事	大字東有田字島越291-3・291-1・291-9	7,672.58	須ノ原	予備調査
7/3	2018032	民間	宅地造成工事	大字一丁町字水町668-1・668-3・668-5・668-7	1,785.85		—	11/22	2018085	民間	工場建設工事	大字三井字遊瀬786-5・787-2・787-3・787-6・787-7・787-8	5,922.63		—
7/3	2018033	民間	宅地造成工事	三本松新町747-1・747-2	1,420.94		—	11/26	2018086	民間	携帯電話無線基地局新設工事	大字三和字立元2288-1	6.25		—
7/4	2018036	民間	個人住宅建築工事	大字三和字上更135-13	357.03	日田条里	工事実施	11/26	2018087	民間	携帯電話無線基地局新設工事	大字花月字坂ノ上3248-27	20.00		—
7/6	2018037	民間	個人住宅建築工事	大字西有田字シムウ172-11	161.09	日田条里	工事実施	11/29	2018088	民間	個人住宅建築工事	大字求来里字下林1501-2	186.04	町ノ坪	予備調査
7/9	2018602	公共	社会福祉法人等施設整備費補助事業	本町8-20	202.67	入能	予備調査	11/29	2018606	公共	市道成宜園線舗装工事	淡瀬2丁目288-4地先から淡瀬1丁目85-1地先	1,110.00	日田条里	工事立会
7/10	2018038	民間	店舗建設工事	吹上町1201-1・1130-5・1130-4・1130-16・1130-19・1130-17・1130-15・1130-12・1130-13	256.92	日田条里	工事実施	11/30	2018089	民間	個人住宅建築工事	大字小迫字吹上原185・186-1・186-2・199-1・199-2	1,950.50	吹上	予備調査
7/12	2018039	民間	事務所建設工事	大字北豆田字扇畑1486-5・1486-6・1495-2・1495-3	195.20	赤道	工事実施	12/3	2018091	民間	鉄塔建設工事	186-1・186-2・199-1・199-2	1,950.50	吹上	予備調査
7/12	2018040	民間	個人住宅建築工事	丸の内町667-6	257.69	日田条里	工事実施	12/4	2018092	民間	モデルルーム建築工事	大字十二町字馬場189-5	81.98	城下町	—
7/17	2018041	民間	個人住宅建築工事	日田市大字友田字平1802・1803	546.51		—	12/7	2018093	民間	個人住宅建築工事	丸山2丁目81-5	181.13		—
7/19	2018042	民間	個人住宅建築工事	大字西有田字シムウ172-11	259.04	日田条里	工事実施	12/7	2018094	民間	資材置場建設工事	大字瀧里字佐屋ノ元16-2・16-8・17-3・24-13	1,865.06		—
7/19	2018043	民間	共同住宅建設工事	大字瀧里字拍手10-1	176.00		—	12/10	2018095	民間	個人住宅建築工事	大字瀧里1512-3	915.68	日田条里	予備調査
7/19	2018044	民間	道路補修工事	大字花月3249-5地先	131.10		—	12/10	2018097	民間	駐車場造成工事	若宮町676-3・677・678-1・680-1・黒道・水路	1,809.13	入能	工事実施
7/19	2018045	民間	個人住宅建築工事	大字友田字中149-1・439-8	270.15		—	12/13	2018096	民間	水道管仮設工事	豆田81-1	0.30	城下町	工事立会
7/23	2018046	民間	個人住宅建築工事	大字西有田字シムウ172-13	256.09	日田条里	工事実施	12/14	2018098	民間	太陽光パネル設置工事	天瀬町塚田58	1,200.00		—
7/23	2018047	民間	個人住宅建築工事	大字西有田字三反田792-7	245.93	日田条里	工事実施	12/14	2018099	民間	個人住宅建築工事	田島2丁目316・318	82.50	日田条里	予備調査
7/23	2018048	民間	個人住宅建築工事	大字上城内町1188-1	288.12	大波羅	工事実施	12/17	2018102	民間	宅地造成工事	大字西有田字上7-27-2・28-1・29	851.90	日田条里	予備調査
7/30	2018049	民間	共同住宅建築工事	大字上城内町上井1365・1365-2・1376-1の一部	935.27		—	12/17	2018103	民間	個人住宅建築工事	丸山2丁目35-11	228.70	日田条里	予備調査
7/31	2018050	民間	個人住宅建築工事	大字高瀬字ネツク472-17	208.25		—	12/18	2018100	民間	共同住宅建築工事	大字庄手字官峯1872-1	822.00		—
8/1	2018051	民間	倉庫建設工事	大字東有田字石ヶ尾2919・2919-2・2919-13の各一部	199.92	片山原	工事実施	12/18	2018101	民間	共同住宅建築工事	大字十二町字馬場831-1・831-5・831-2の一部・831-3の一部・831-4の一部	1,923.90		予備調査
8/6	2018052	民間	宅地造成工事	大字庄手字日ノ瀬530-1・530-4・530-5・548・549-1・550-1・568-1	3,733.00	村前	予備調査	12/26	2018104	民間	宅地造成工事	大字有田字平野697-2	1,482.00		—
8/8	2018053	民間	駐車場造成工事	南元町214	1,148.00	入能	工事実施	12/28	2018105	民間	個人住宅建築工事	丸の内町637-1	115.41	日田条里	工事実施
8/8	2018054	民間	車庫建設工事	丸山2丁目1148-3の一部	630.62	日田条里	工事実施	1/7	2018615	公共	豆田上町ボウリング場整備事業	豆田町76	248.80	日田条里	予備調査
8/22	2018603	公共	城内雨水幹線建設工事	大字十二町729-15中5・729-6	350.00		—	1/11	2018106	民間	広告塔設置工事	大字三和字高田部160-2・160-6・159-7	0.15	日田条里	工事実施
8/23	2018055	民間	携帯電話無線基地局建設工事	前津江町赤石字田中1297	8.00	峠	予備調査	1/15	2018107	民間	個人住宅建築工事	大字瀧里字桑ノ元1001-3	239.78		—
8/24	2018056	民間	店舗建設工事	大字三和110-1・110-2・110-6	1,553.10	日田条里	予備調査	1/16	2018108	民間	店舗新築工事	田島本町127	242.18	日田条里	予備調査
8/27	2018057	民間	保育所建築工事	本町8-20	254.71	入能	予備調査	1/21	2018109	民間	個人住宅建築工事	大字西有田字上89	151.54	日田条里	—
8/31	2018058	民間	ガソリンスタンド建設工事	大字瀧里字水町1488-1・1490-2・1491-2	1,960.84	日田条里	予備調査	1/24	2018110	民間	携帯電話無線基地局設置工事	大山町西大山字石川内7055-1	6.25		—
8/31	2018059	民間	共同住宅建築工事	吹上町1297-1・1295-1・1295-3・1296・1297	2,789.00	日田条里	予備調査	1/25	2018111	民間	加工場建設工事	大字石井字熊ノ下714	308.26	尾園跡跡	予備調査
9/18	2018060	民間	個人住宅												

受付日	受付番号	開発区分	内容	対象地	開発面積 (㎡)	周知遺跡名 (空白は無し)	所見	受付日	受付番号	開発区分	内容	対象地	開発面積 (㎡)	周知遺跡名 (空白は無し)	所見
2/28	2018123	民間	工場建設工事	大字小野字平石15・16・18-1・19の各一部	137.12		—	3/13	2018133	民間	診療所増築工事	田島2丁目284・285	63.59	日田条里	予備調査
2/28	2018124	民間	宅地造成工事	大字日高字取所822-1・821-4・821-5	1,830.00	上井手	予備調査	3/13	2018134	民間	個人住宅建築工事	丸山2丁目81-3	104.66	城下町	予備調査
2/28	2018125	民間	共同住宅建築工事	丸山2丁目1142-1	987.05		—	3/13	2018135	民間	個人住宅増築工事	大字日高字上井手1418-1	127.78		—
3/1	2018126	民間	個人住宅建築工事	大字十二町字前田606-8・606-9	456.26	日田条里	工事実施	3/14	2018136	民間	個人住宅建築工事	大字庄手字山ノ肥548-6	135.81	村前	工事実施
3/4	2018127	民間	個人住宅建築工事	大字高瀬字モフタリ472-14	241.84		—	3/15	2018137	民間	工場建設工事	大字友田字石堂100-1・100-7・125-3・126-2	316.01	郷四郎	工事実施
3/5	2018128	民間	資材置場建設工事	大字求来里字石原781・782-4	148,465.00	着来	工事実施	3/20	2018138	民間	個人住宅建築工事	丸の内町637-7・637-10	66.24	日田条里	工事実施
3/7	2018129	民間	個人住宅増築工事	吹上町1195-1	125.58	日田条里	工事実施	3/25	2018140	民間	個人住宅建築工事	大字小泊1093-9	235.33	本村	工事実施
3/7	2018139	民間	分譲住宅建築工事	大字小泊1093-10	237.74	本村	工事実施	3/25	2018141	民間	個人住宅建築工事	大字小泊1093-4	231.16	本村	工事実施
3/11	2018130	民間	個人住宅建築工事	大字小山261-3・261-4・266-2	118.44		—	3/25	2018142	民間	個人住宅建築工事	大字小泊1093-3	230.93	本村	工事実施
3/11	2018131	民間	個人住宅建築工事	大字庄手字川原端991-1	175.60		—	3/26	2018143	民間	個人住宅建築工事	大字竹田字地塚377-5	223.72		—
3/12	2018132	民間	太陽光発電所設置工事	大字友田字鉢久保3291-1・3295・3296・3316・3320-1・3333-1・3356-1・3359-1・2903-2・2952-2・2952-3・2994-3	175,200.00		—	3/26	2018144	民間	個人住宅建築工事	淡窓町2-1-1	1,077.11	日田条里	工事実施
								3/26	2018148	民間	携帯電話無線基地局新設工事	大字羽田字二ツ尾1093-37	15.27		—
								3/27	2018145	民間	個人住宅建築工事	大字小泊1093-7	248.65	本村	工事実施
								3/27	2018146	民間	個人住宅建築工事	田島2丁目242-2	105.00	日田条里	工事実施
								3/27	2018147	民間	寄宿舎増築工事	大字求来里塚脇257-3の1部	186.84		—
								3/29	2018149	民間	個人住宅建築工事	三本松新町747-32	115.93		—

表6 受付一覧表(2)



	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
本調査件数	民間	5	4	1	5	0	1	0	1	3	4	6	1	4	3
	公共	6	4	4	4	2	3	8	6	3	2	1	1	0	1
予備調査件数	民間	27	21	26	30	21	18	15	12	14	15	11	8	17	38
	公共	9	7	10	5	13	9	5	8	8	11	4	6	4	4
受付件数	民間	72	81	142	144	105	157	131	139	104	92	68	80	73	150
	公共	11	19	54	51	51	53	64	40	21	60	42	25	34	24
専門職員数	6	5	5	5	5	6	5	5	4	4	4	4	4	4	
嘱託職員数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表7 埋蔵文化財の調査件数と調査担当者の推移

◇発掘調査の内容(表1~4)

平成30年度は、3件の本調査と、史跡地内の確認調査を1件行った。

それらのほか、予備調査を実施した42件の中には、日田市の弥生時代を代表する遺跡である吹上遺跡や、本調査には至らなかったものの多くの遺構や遺物が確認された村前遺跡など、重要な遺跡もみられた。

また、近世の代官所である永山布政所の推定範囲やその周辺と、古代の日田郡衙の候補地のひとつとも言え、これまでに官衙的要素を備えた遺構が確認されてきている大波羅遺跡とその周辺については、開発側の理解のもと積極的に予備調査を行い、少ないながらも遺構や遺物を確認し、日田市教育委員会としてデータの蓄積に努めてきている。

ここでは、本調査はもちろん予備調査の成果も若干含めて、この年の市内での発掘調査から得られた情報を概観したい。

この年、先史時代の遺構は認められなかったが、その風化度合いから旧石器時代の可能性のある黒曜石製の剥片が吹上遺跡の確認調査で1点出土しており、縄文時代のものとしては城下町遺跡6次調査で後期後葉の土器片が出土し

たほか、三和教田遺跡や上井手遺跡の確認調査でも後期後葉のものとみられる土器片が出土している。

城下町遺跡6次調査地の溝からは、縄文土器のほか、弥生時代後期から古代にかけての土器や須恵器などが出土し、調査地周辺にそれらの時期の人々の生活空間が存在していたことが窺えた。

水町遺跡では、弥生時代中期から後期にかけて堅穴住居や土坑などが複数確認されたほか、古墳時代の堅穴住居1軒や中世の掘立柱建物1棟が確認されている。

弥生時代のものとしては、以前の調査で中期の集落跡が見つかった会所宮遺跡2次調査地の隣接地において、確認調査により土坑や溝状遺構などが見付き、中期の土器が多数出土している。また、吹上遺跡では、台地の北東側で行った確認調査で、幅5m以上、深さ1.8m以上あるとみられる大きな遺構が認められ、中期の土器や石皿等多数の遺物が出土した。（この大きな遺構については、令和元年に実施した本調査で巨大な貯蔵穴であることが判明している。）



吹上遺跡確認調査風景

この年の予備調査で特筆されるのは、村前遺跡である。3,733 m²の開発予定面積に対して120 m²の確認調査を実施した村前遺跡では、堅穴遺構や土坑、柱穴の可能性のある小土坑等が数多く検出された。堅穴遺構については、その検出面において竈のものとみられる焼土の存在などから、そのほとんどが住居跡と考えられるものであり、それらが、場所によっては、トレンチ内に足の踏み場も無いほどに切り合って存在していた。時期的には、出土遺物から、古墳時代から古代にかけての所産とみられる。また、遺構検出時に、青磁器片など中世の遺物も出土していることから、柱穴とみられる小土坑については、そういった時期を充てられるかもしれない。



村前遺跡確認調査風景

このほか国指定史跡咸宜園跡では、平成28年度に公有化が完了した西家側において、地下遺構等の残存状況を確認するための確認調査を実施した。この調査では、後世の開発によるため、近世最大の私塾である咸宜園の遺構を確認することは出来なかったが、古墳時代の堅穴住居や、弥生土器や土師器、打製石斧などの石器、中近世及び近代の陶磁器類などの遺物の出土をみた。

日田盆地内での調査では、城下町遺跡6次調査や咸宜園跡（周知遺跡としては下中城遺跡）のような沖積面を対象とすることが多い。盆地内部では、開発が進み、本来存在していたであろう沖積面における地形の起伏などが読み取り辛くなっているが、埋蔵文化財の発掘調査（掘削行為の伴う確認調査などの予備調査含む）により、過去の地形を窺うことができ、当時の人々の土地利用のあり方が見えてきている。

この年に調査の行われた水町遺跡と村前遺跡は、ともに河川沿いの立地に存在する。村前遺跡は九州最大の河川である筑後川（三隈川）沿いであり、水町遺跡はその筑後川の支流である花月川沿いに位置している。

この二つの遺跡（調査地）は、低丘陵上に存在しており、前述のとおり大きな河川がその傍を流れている。低丘陵の河川の反対側は一段低くなっていることが、現状や発掘調査、周辺の踏査などから判っている。また、調査地よりも一段低くなっている面で、過去に確認調査を実施した箇所においては、遺構や遺物は確認されていない。

以上のような状況から、今回の水町遺跡と村前遺跡の調査地が在る低丘陵は、所謂自然堤防と判断することが出来る。そして、このような立地を過去の人々が利用していたことを窺うことが出来た。

筑後川の上・中流域にある日田市において自然堤防上に存在する遺跡としては、これまで大山町の中川原遺跡2次調査地が挙げられる程度であった。

今後は、河川の上流域・中流域であっても、河川沿いで自然堤防の存在を意識し、そこでの過去の人々の生活を意識する必要がある。（今田）

(2) 発掘調査・確認調査の概要

1. 水町遺跡調査概要

—ガソリンスタンド新設工事に伴う発掘調査—

水町遺跡は、日田盆地の西側、花月川左岸の標高約 82～83mの沖積微高地に位置する。

発掘調査は、工事により遺構検出面が掘削される範囲、約 398 m²を対象として実施した。

調査の結果、竪穴建物 2 軒、掘立柱建物 1 棟、竪穴遺構 1 基、土坑 9 基、溝状遺構 (?) 1 基、その他複数の小土坑 (ピット) などを確認した。

これらの遺構のうち、明確に時期比定できたものを、時代順にみてもと以下のとおりとなる。

弥生時代中期前半	土坑 1 基 (4号)
同 後期中頃から後半	竪穴建物 1 軒 (2号)
	土坑 4 基 (2・3・8・9号)
同 後期	竪穴遺構 1 基
古墳時代後期後半	竪穴建物 1 軒 (1号)
14 世紀代	掘立柱建物 1 棟

以上のように、遺構を時期的にみてもとみると、弥生時代後期には、複数の遺構が存在するものの、同時に存在していた遺構の数は少ないことがみてとれた。

このことから、遺跡地には、弥生時代、古墳時代、中世に、存続期間の短い小規模な集落が断続的に存在していたことが想定される。

また、これらの遺構の多くは、調査対象地の北西側から南東側にかけての帯状の範囲で確認された。そして、この遺構の集中範囲の北



調査地位置図 (1/5,000)



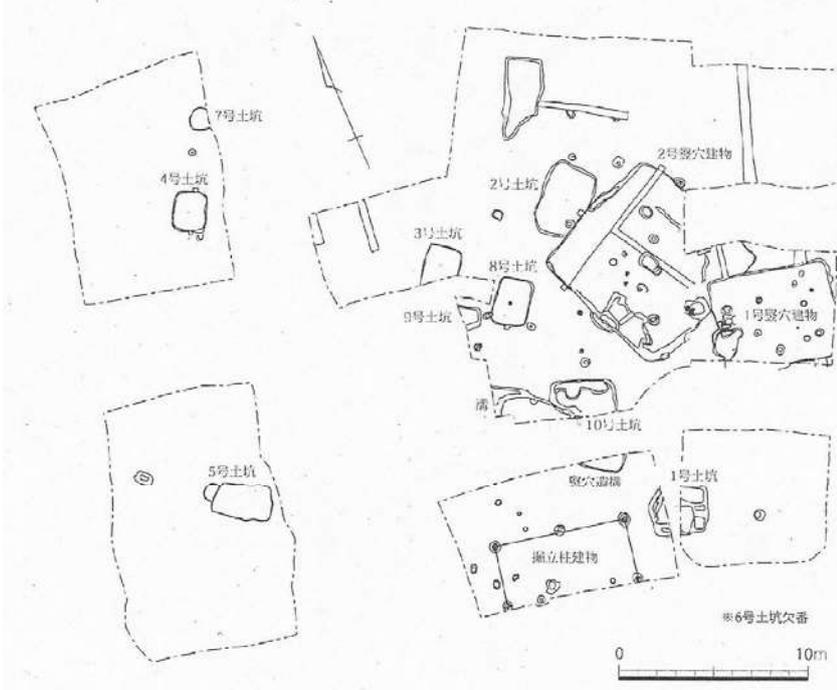
1号竪穴建物発掘状況 (南東から)



2号竪穴建物発掘状況 (南東より)



1号掘立柱建物発掘状況 (北西より)



遺構配置図 (南東から)

側から北東側には礫層が堆積していたが、これは自然の堆積ではなく、現在の水田を造成する際に埋め立てたものと判断した。

このような状況から、調査地付近の旧地形は、北側が花月川に向かって落ち込んでいると捉えることができる。よって、今回の調査地は沖積微高地と花月川へ向かって下がっていく地形の境界付近にあり、当時の人々が、周辺より高い地形を利用して集落を営んだものと思われる。(若杉)



遺跡地遠景（南から） 調査地（黄色線囲み）の右側を通っている道路が国道 212 号。調査地の奥（北側）を東西に流れている河川が花月川、その奥の丘陵上には「吹上遺跡」、さらにその奥の丘陵上には「小迫辻原遺跡」が在る。

2. 城下町遺跡 6 次調査概要

—豆田地区日田祇園山鉾収納庫建設工事に伴う発掘調査—

城下町遺跡は、日田盆地のほぼ中央の沖積面に位置している。

今回の 6 次調査地は、盆地東側に展開する城内原などの段丘から延びてきていたであろう微丘陵の端部近くにあたりとみられ、東側が高く西側へ若干傾斜している地形である。

調査では、山鉾収納庫建設箇所を 1 区（全景写真左側）、倉庫箇所を 2 区（同右側）とし、ふたつの調査区を設定し、それぞれの基礎構造に合わせ、1 区は完掘し、2 区は遺構検出およびそれに伴う確認トレンチの掘削のみとした。

調査の結果、東西を軸とする溝状の痕跡が検出され、縄文時代から古代にかけての遺物の出土をみた。

この調査で確認された溝については、その状況から人為的なものではなく、所謂自然流路とみられ、それにより、調査地が、沖積面の微高地と微高地の間に存在するであろう谷部にあたるのではないかと見て取れた。

出土遺物のうち、土器等、所謂焼き物の類については、器壁が概ね摩耗し、小破片が大半を占めていることから、水により調査地に流されてきたものとみられる。このことから、調査地周辺に先史・古代の人々の生活の痕跡が遺されていることが窺えた。

※調査報告書(下記)は刊行済みです。詳細はそちらで確認ください。

『城下町遺跡 -6次調査-』日田市埋蔵文化財調査報告書第 137 集
日田市教育委員会 2019 年 (今田)



調査地位置図 (1/5,000)



調査地全景（上空より）

Ⅱ 史跡等整備事業

1. 国指定史跡咸宜園跡

咸宜園の敷地には、通りが南北に縦貫しており、その東側は東家、西側は西家と呼ばれる。

史跡地の東家側については平成 26 年度までに一応の整備を終えているが、平成 28 年度に公有化が完了した西家側については、平成 30 年度より 3 カ年の予定で、地下遺構等の残存状況等を確認するための発掘調査（確認調査）を実施することとしている。発掘調査完了後には、その成果も踏まえて、東家・西家を合わせ、咸宜園全体の「保存活用計画」を策定する予定である。

発掘調査計画の 1 年目となる平成 30 年度は、西家側の東側約 500 m²の確認調査を実施した。

確認調査は、平面での遺構検出を原則とし、検出された遺構に対しては、その所属時期や性格確定のためのトレンチ調査や一部半裁等の実施に留めるものとした。

今回の調査箇所は、以前存在していた金融機関の建物建設に伴い、ほぼ全体的に現地表面より 0.7m 下まで削平されていることが認められた。また、コンクリート基礎及びその周辺はさらに深く掘削されていることを実際に確認した。

このため、溝状遺構や堅穴住居、土坑や柱穴といった遺構は検出したものの、咸宜園の時期と考えられる遺構の確認は出来なかった。

なお、堅穴住居は出土遺物から古墳時代の所産とみられるが、その深さは 0.2～0.3m しか残っていなかった。この堅穴住居の残存状況から、調査地の旧地形の標高は明確ではないものの、当時の地表から 0.7m 前後削平されていると想定することに違和感はないと考えられる。

史跡の時代は、江戸時代後期を中心とするものであり、史跡東側（東家）の状況からも、今回の調査箇所に存在していたであろう建物は礎石建物とみられることから、0.7m 以上の削平が行われた場合、井戸など深く地下に掘削を行う遺構以外は残されていないと判断される。

出土遺物は、弥生土器・土師器・石器と陶磁器類である。陶磁器類のほとんどは近代以降のものともみられ、江戸期のものは小破片がわずかにみられたものの、それらが江戸後期に史跡地にて使われていたものかは不明である。

以上のとおり、今回の調査箇所では、史跡の時代のものともみられる遺構や明瞭な遺物は確認できなかった。



咸宜園跡全景（上空より）

写真の中央を S 字状に縦貫している道路（市道御幸通り線）の右側が東家、その道路の左側が西家。

また、写真の上の駐車場の右横の施設が「咸宜園教育研究センター」。

次回以降の調査箇所には、近代に描かれた絵図に建物や石畳等が見られることから、これらの遺構がどこまで残っているか、慎重に調査を進めていく必要がある。（今田）



発掘作業風景

2. 国指定史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓

平成30年度は、前年度に作成した基本設計に基づき、北家主屋の仮設工事・解体工事の実施設計を行い、それに基づく仮設工事・解体工事を発注した。仮設工事は植栽の移設、足場や素屋根の設置などを行い、その完了後、解体工事に着手した。また、併せて、解体工事に伴って判明する建物の損傷の程度や修理履歴等を参考に保存修理工事の内容を決定するための実施設計を同時に実施した。

保存整備委員会については、平成31年2月に開催し、実施設計の内容や解体工事の内容について、文化庁・大分県及び委員より、指導・助言を受けた。

次年度は、引き続き解体工事及び保存修理工事の実施設計を行い、その設計に基づき、保存修理工事の発注を行う予定である。

なお、この事業の主体は所有者の廣瀬家であり、日田市は国・県とともに市費による補助金を交付し、また業務支援を行っている。
(若杉)



仮設工事状況



解体工事実施状況 ▶

3. 国指定史跡ガランドヤ古墳

平成30年度のガランドヤ古墳については、昨年度に引き続き、1号墳の装飾壁画に対して、保存施設内の環境調査を実施し、経過観察を行った。

公園整備工事については、この年より本格的に開始した。

整備工事は、史跡地内の1工区において、造成及び管路掘削などの工事を行い、史跡地外の2工区において、史跡地の南西側を通る国道210号からの進入路整備、駐車場用地造成、排水設備や下水道設備及び照明灯設置などの工事を実施した。

あわせて1号墳については、その保存施設内の見学設備に関する実施設計を行った。

保存整備委員会については、平成31年2月に開催し、環境調査内容の報告を行ったほか、文化庁・大分県及び委員より、実施設計や工事内容についての指導・助言を受けた。

次年度は、引き続き照明灯設置工事を行うとともに、1号墳保存施設内の見学用設備等に関する実施設計業務の委託や、史跡地内の張芝や説明板の設置、駐車場の舗装等の工事を実施することとしている。

また、2号墳に関しては、墳丘上にある銀杏の伐採後、装飾壁画の保存方法を検討するための環境調査施設建設を行う予定である。
(若杉)



1工区造成工事完了状況（北東から）



2工区造成工事完了状況（南から）

Ⅲ 普及・啓発事業

(1) 埋蔵文化財センター運営事業

平成 15 年度より普及啓発事業を中心とした埋蔵文化財センター運営事業を継続して行っており、今年度は速報展および市民を対象とした考古学講座、考古体験などを実施した。

月	見学者数	内訳	
		団体	個人
4月	16	7	9
5月	131	123	8
6月	26	22	4
7月	12		12
8月	25(21)		25(21)
9月	30	14	16
10月	39		39
11月	26		26
12月	17		17
1月	72	54	18
2月	8		8
3月	77	45	32
計	479	265	214

※8月見学者数のカッコ内の数値は、19日～31日までの速報展開催後の見学者数である。

表8 埋蔵文化財センター見学者数



常設展見学風景（大鶴公民館）

【主な来訪団体】

- ・天瀬町歴史研究会（7名/4月）
- ・三和小学校6年生（46名/5月）
- ・東有田公民館（17名/5月）
- ・桂林小学校6年生（48名/5月）
- ・いつま小学校6年生（12名/5月）
- ・朝日小学校6年生（22名/6月）
- ・桂林公民館（14名/9月）
- ・三芳小学校3年生（54名/1月）
- ・大鶴公民館（45名/3月）



速報展見学風景（桂林公民館）

1. 平成 29 年度埋蔵文化財発掘調査速報展

（開催期間：平成 30 年 8 月 19 日～平成 31 年 3 月 29 日）

平成 29 年度に市内で行った発掘調査の成果を市民にいち早く公開するため、遺物・写真パネルの展示を行い、期間中には、市内外から、290 名の来館があった。

2. 考古学講座「タイムトリップひた vol. 16」

市民を対象に、「考古学」や「埋蔵文化財」を通して「地域の歴史」に対する関心を深めてもらうことを目的として、「自然災害と考古学」をテーマに、市内外から講師を招き、全6回の講座を実施した。



考古学講座受講風景（第4講）▶

講座	月日	内 容	講 師	受講人数
第1講	7月11日	日田の災害の歴史―地震と火山活動を中心に―	日田市立博物館 行時 志郎 主幹	50
第2講	8月8日	古代人は火山災害を乗り越えたか？	指宿市考古博物館 時遊館COCCOはしむれ (鹿児島県) 鎌田 洋昭 氏	47
第3講	9月12日	『日本書紀』に見える筑紫大地震と、その痕跡	久留米市 市民文化部 文化財保護課 (福岡県) 白木 守 氏	45
第4講	10月10日	震災復興と考古学 ―阪神淡路と東日本、2つの震災復興を経験して―	大分県立埋蔵文化財センター 調査第一課 友岡 信彦 氏	44
第5講	11月14日	熊本地震による文化財被害や復旧の取り組み	熊本県教育庁 教育総務局 文化課 村崎 孝宏 氏	39
第6講	11月27日	バスツアー ～ 熊本城 ～	—	34

表9 講座の内容と受講者数



第1講 (行時氏)



第2講 (鎌田氏)



第3講 (白木氏)



第4講 (友岡氏)



第5講 (村崎氏)



▲
◀ 第6講 (バスツアー)



3. 考古体験

楽しみながら先人の知恵や技に触れ、埋蔵文化財についての理解を深めてもらうための機会を提供する目的から、「火焔し体験・展示見学・整理作業見学・考古の話」などの体験メニューを各団体からの申込みにより実施した。

また、企画展開催に併せて勾玉づくり教室を開催した。



勾玉づくり教室



展示見学 (いつま小学校)



火おこし体験 (三芳小学校)



考古の話 (三和小学校)

月 日	申込者	団体名	目的	内 容	場 所	参加人数
4月24日	天瀬歴史研究会事務局	天瀬町歴史研究会	研修	考古の話・展示見学	埋蔵文化財センター	7
5月1日	日田市立三和小学校	日田市立三和小学校 6年生（児童+教諭）	郷土の歴史学習	考古の話・展示見学・ 整理作業見学・ 火おこし体験	埋蔵文化財センター	46
5月9日	日田市東有田公民館	東有田公民館 ウォーキングの会	萩尾公園でのウォーキング後の 見学	展示見学	埋蔵文化財センター	17
5月15日	日田市立桂林小学校	日田市立桂林小学校 6年生（児童+教諭）	地域の歴史学習	考古の話・展示見学・ 整理作業見学	埋蔵文化財センター	48
5月17日	日田市立いつま小学校	日田市立いつま小学校 6年生（児童+教諭）	地域の歴史学習	現地見学、 考古の話・展示見学	宇土遺跡3号墳、 埋蔵文化財センター	12
6月11日	日田市立朝日小学校	日田市立朝日小学校6年生	地域の歴史学習	現地見学、 展示見学・整理作業見学	朝日天神山古墳群、 埋蔵文化財センター	22
9月27日	日田市桂林公民館	日田市桂林公民館 成人セミナー	市内史跡巡りをおこなうための 研修	考古の話・展示見学	埋蔵文化財センター	14
1月28日	日田市立三芳小学校	日田市立三芳小学校 3年生（児童+教諭）	歴史のあるものや昔のくらしに 関心を持ってもらうため	展示見学・ 火おこし体験	埋蔵文化財センター	54
3月19日	日田市大鶴公民館	日田市大鶴公民館 「寿大学」	埋蔵文化財センター見学	考古の話・展示見学	埋蔵文化財センター	45

表10 考古体験の内容と参加者数

(2) 普及啓発事業

遺跡の調査内容を広く市民に公開するため、現地説明会、講師の派遣や調査報告書の作成などを行った。

1. 現地説明会・体験会

◆ボランティアによる国指定史跡小迫辻原遺跡草刈りと播種イベント

開催日：草刈り：平成30年10月30日、播種イベント：平成30年11月2日

場 所：小迫辻原遺跡

参加者：草刈り：12名、播種イベント39名（朝日小学校1・6年生、引率含む）

内 容：地域にある史跡・文化財に触れて歴史についての関心を深めるため、草刈りボランティアの募集を行い、史跡の維持管理としての除草作業を行うとともに史跡についての解説を行った。また、史跡景観を良好に保ち、文化財への理解を深めてもらうために行っているコスモス・菜花の播種にあたっては、地元である朝日小学校の協力を得て実施し、身近な文化財への愛護意識を高めることができた。



ボランティアによる草刈り作業風景



小学生による播種イベント(史跡説明)



小学生による播種イベント

2. 講師等派遣

講師等の派遣依頼は8件であった。小学校や公民館活動に伴う子ども対象の依頼が多いものの、他自治体の講座や民間団体主宰の見学会など成人対象の依頼も増えてきている。



三芳公民館（法恩寺山古墳群見学）



別府大学文化財セミナー(シンポジウム)



咸宜公民館(講話)

月 日	派遣依頼者	対応内容	内 容	場 所	対応職員	対象者 人数
5月24日	日田市西有田公民館	見学者対応 および説明	西有田公民館事業「知っちよる会」 ガランドヤ古墳群（国指定史跡）現地見学	現地	若杉・長	23
6月15日	日田市三芳公民館	見学者対応 および説明	日田市立三芳小学校6年生 法恩寺山古墳群（国指定史跡）現地見学	現地	今田・上原	52
10月27 ・28日	別府大学文化財研究所	・事例発表 ・シンポジウム のパネラー	別府大学110周年記念事業 別府大学文学部研究ブランディング事業 （第22回別府大学文化財セミナー） 「災害に対処するための近世城郭の記録化 －3Dと災害の考古学－」 ・発表「永山城の被災状況と復旧事業の課題」 ・シンポジウムのパネラー	大分県別府市	若杉	—
11月16日	九州歴史資料館 ボランティアスタッフ有志 ほか	見学者対応 および説明	宇土遺跡3号墳（市指定史跡）現地見学	現地	今田・ 高瀬 （文化財管理係）	6
11月20日 22日	「古代史サミットin日田」 実行委員会	・シンポジウムの パネラーとしての 出席、シンポジウ ムの中での発表 ・バスツアー参加者 への現地説明	おおいた文化の祭典 全国邪馬台国連絡協議会 第5回全国大会 「古代史サミットin日田 ～光り輝く日田の古代文化～」 〔1日目〕特別シンポジウム 日田出土の「金銀錯嵌珠籠紋鉄鏡」の謎に迫る！ ・シンポジウムのパネラー 〔3日目〕日田古代文化バスツアー ・小迫辻原遺跡現地見学	日田市複合文化施設 アオーゼ 現地	上原	—
12月9日	石垣普請を学ぶ会	・勉強会講師 ・事例発表時 資料提供	第5回 石垣普請を学ぶ会 ・事例発表「慶長期前半の石垣 豊後国日田永山城 －永山城の天守、本丸石垣の構築状況－」	大分県大分市	行時	70
12月22日	日田考古学同好会	学習会講師	講演「近年の発掘調査の成果から見えてきた 新しい日田の歴史」	別府大学日田 歴史文化研究センター	上原	21
1月31日	日田市威宜公民館	「威宜学」講師	講話「日田市の歴史と文化財」	日田市威宜公民館	行時	19

表11 講師等の派遣内容



古代史サミット in 日田 (シンポジウム)



西有田公民館(ガランドヤ古墳群見学)



日田考古学同好会(講演)



九州歴史資料館ボランティア有志ほか
(宇土遺跡3号墳見学)

3. 刊行物

埋蔵文化財の発掘調査報告書を1冊と平成29年度の埋蔵文化財年報を刊行した。

シリーズ 番号	書 名	体裁	総頁	内 容	担当者
—	平成29年度（2017年度）日田市埋蔵文化財年報	A 4	22	平成29年度に日田市教育委員会が行った埋蔵文化財調査事業、文化財保護事業、普及啓発事業などを所収。	今田 （編集）
第136集	求来里平島遺跡1次 — 県営日田地区広域営農団地農道整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(6) — A区の調査	A 4	30	いわゆる広域農道の建設に伴い、平成5年に実施した発掘調査の成果を所収。 古墳時代中期前半から中頃の堅穴建物5軒のほか、縄文時代後期とみられる土坑が確認されている。	若杉 （執筆・編集全般） ※発掘調査は、他の者が担当。

(3) その他

1. 掲載申請

許可日	資料名	申請者	目的
4月24日	平成28年度日田市埋蔵文化財年報	日田市考古学同好会	会報『比多考古』への掲載
5月14日	平成29年度刊行日田市埋蔵文化財調査報告書等PDF	ひたインターネット協議会	ホームページ掲載
5月16日	会所宮遺跡・大波羅遺跡・日田条里飛矢地区・日田条里大原地区・薬師堂山古墳の報告書・年報掲載写真の一部	田島1丁目壮年団	田島1丁目壮年団広報誌『万年青』・連載「田島の歴史散歩」への掲載
9月11日	中尾原遺跡の『天瀬町誌 明日への礎』掲載写真	株式会社 平凡社	別冊太陽『風土記の世界』への掲載
10月1日	萩鶴遺跡の報告書掲載写真	福岡県築上郡 築上町教育委員会	船迫窯跡公園体験学習館 企画展「鉄の歴史展」用 写真パネル作成、広報チラシ・ 展示解説リーフレット等への掲載
10月22日	吹上遺跡（6次調査を中心に）の写真	ヒタスタイル (クマガエデザイン)	地元情報誌『ヒタスタイル』への掲載

2. 資料貸出

貸出期間	資料名	貸出先	目的
4月1日～3月31日	宇土遺跡出土資料 投弾 2点	大分県立歴史博物館	常設展示室展示
4月1日～3月31日	筑後軌道豆田駅跡出土資料 大釘 5点	日田市観光協会	常設展示室展示
10月3日～12月21日	萩鶴遺跡出土資料 高坏転用鞆羽口 2点 鉄鋌状鉄製品 1点 手捏土器 3点 円盤形製品 1点 鉄床石 2点 砥石 1点	福岡県築上郡 築上町教育委員会	船迫窯跡公園体験学習館 企画展「鉄の歴史展」展示
10月9日～10月9日	貫頭着（普及啓発用備品） 4着	石松愛明	古代米の稲刈りで使用
12月15日～5月6日	小西遺跡出土資料 壺型土器（線刻文土器） 1点	大分県立埋蔵文化財センター	ミニ企画展「話題の資料展」展示
2月21日～5月17日	朝日宮ノ原遺跡出土資料（4号中世墓） 数珠 1連 土師皿 3枚 和鋏 1点 青磁碗 2点 合子（蓋・身） 1点 湖州鏡 1枚 写真 2点	大分県立埋蔵文化財センター	企画展「古鏡の輝き～いにしへの大分を映す～」展示

3. 資料閲覧

調査・閲覧月日	調査・閲覧者	調査・閲覧資料名	調査等の内容	目的等
6月4日	遠山 昭	日田市内の旧石器時代～縄文時代の出土品（常設展示のみ） 姫島産黒曜石など市内出土石器に利用した黒曜石の原石	実見	調査・研究のため
11月19日	輪内 遼 (福岡大学文学部 考古学研究室)	大型蛤刃石斧 吹上遺跡9次調査地 1点 吹上遺跡1次調査地 1点 砥石（仕上げ砥） クビリ遺跡 1点 温石 尾部田遺跡2次調査地 1点	詳細観察・ 写真撮影（デジカメ）・ 実測・重量計測	調査・研究のため

4. 図書の収蔵

平成30年度に各機関等から寄贈を受けた図書

総数 588 冊。

[内訳]

文化財機関 19 冊、大学 40 冊、博物館 52 冊、都道府県教育委員会 102 冊、市町村教育委員会 371 冊、その他 4 冊

平成30年度購入図書

下記月刊誌を定期購読。

・月刊文化財 ・月刊考古学ジャーナル ・文化財発掘出土情報

IV 史跡の災害復旧

1. 県指定史跡 永山城跡（次頁「永山城跡施設名称図」参照）

①平成 28 年熊本地震被災に伴う災害復旧事業

平成 28 年 4 月の熊本地震により被災した永山城跡について、引き続き災害復旧事業を実施した。

大手石垣の一部である石垣 9・10（以下「1 工区」）および天守跡の一部である石垣 2（以下「2 工区」）の石積み作業は 4 月中旬に終了したものの、2 工区施工中に施工範囲の隣接部分で石垣の孕みが確認され、放置すれば今回積み直した部分が再び崩落するおそれがあることが判明した。

城跡内には、当該箇所までの車道がないため仮設道を設置して災害復旧工事にあたっており、この仮設道が設置されている間に孕み部分の積み直しを追加工事として行うこととなった（石垣 2、以下「2-2 工区」）。

2-2 工区は、7 月から石垣解体と背面掘削に伴う背面土層の確認・写真による記録を行い、引き続き 8 月下旬まで石積み作業を実施した。続いて、1・2・2-2 工区の天端施工までを 9 月末までに完了した。順調に進めば、あとは仮設道撤去等を行って、年内にも工事が完了する見込みであったが、2-2 工区に着手し始めた 7 月 5～6 日に豪雨が発生し、今回の工事で積み直した 1 工区、石垣 10 の根元にあたる石垣 11 の一部とその下の崖面が土砂崩れを起こし、放置すれば石垣 10 に影響を及ぼしかねないことから、別工事として急遽災害復旧を行うこととなり（詳細は下記②）、仮設道撤去は、その工事の完了後に行うこととなったため、工期を令和元年 8 月末まで延長した。

本災害復旧事業としては、上記工事のほか、平成 30 年 8 月 3 日及び平成 31 年 1 月 23 日に史跡永山城跡修理委員会を開催し、2-2 工区の施工状況と合わせて豪雨被災箇所の確認を行い、今後の進め方について検討した。また 1・2・2-2 工区の竣工後の石垣図化、平成 28～30 年度にわたる本災害復旧事業をまとめた報告書の作成、災害復旧事業を一般に広く周知するためのリーフレット作成及び現地以案内看板の設置を行った。



1 工区石積み完了



2-2 工区解体前（奥が 2 工区）



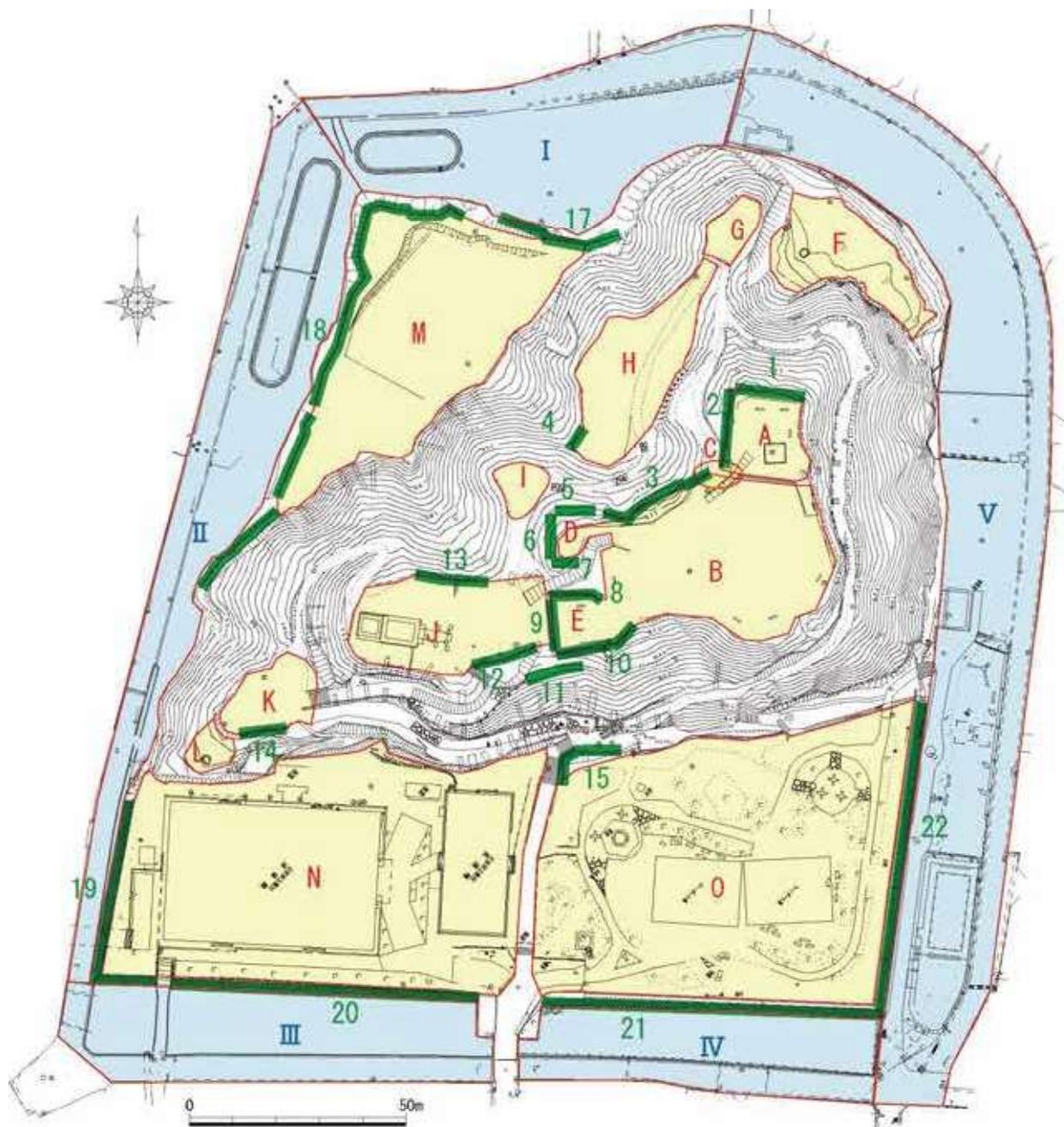
2-2 工区解体完了



2 工区・2-2 工区工事完了

②平成 30 年 7 月豪雨被災に伴う災害復旧事業

①の事業を実施中であった平成 30 年 7 月、西日本一帯で豪雨が発生し、日田市では 7 月 4～8 日の総雨量が 372 ミリに至った。なかでも 5 日から 6 日にかけては雨が激しく、1 工区石垣 10 の下に存在する石垣 11 とその下の崖面が土砂崩れを起こしていることが 7 日に判明した。崩落の規模は石垣 11 が幅約 3.6m、高さ約 1.5m、石垣 11 基盤部



永山城跡施設名称図 (1/1500)

施設名称凡例一覧表

施設番号	種別	名称	備考	規模 (m)	標高 (m)	面積 (㎡)	石垣番号	名称
A	曲輪	天守跡		19 16	120	347	1	天守跡北
B	曲輪	本丸跡		51 37	117	1777	2	天守跡西
C	門	搦手門		-	-	-	3	本丸跡北
D	曲輪	大手門北櫓台		-	118	-	4	曲輪③南西
E	曲輪	大手門南櫓台		13 13	117	-	5	大手門北櫓北
F	曲輪	曲輪①	井戸有	43 22	92	584	6	大手門北櫓西
G	曲輪	曲輪②		16 10	106	129	7	大手門北櫓南
H	曲輪	曲輪③		49 20	105	734	8	大手門南櫓北
I	曲輪	曲輪④		13 12	110	113	9	大手門南櫓西
J	曲輪	曲輪⑤		45 22	111	861	10	大手門南櫓南
K	曲輪	曲輪⑥		23 14	99	287	11	曲輪⑤南東
L	曲輪	曲輪⑦		12 10	97	89	12	曲輪⑤南
M	曲輪	曲輪⑧	堀曲輪	84 48	89	2252	13	曲輪⑤北
N	曲輪	曲輪⑨	堀曲輪	-	89	-	14	曲輪⑤南
O	曲輪	曲輪⑩	堀曲輪	180 60	89	9744	15	曲輪⑩北西
I	堀	堀没どん堀		-	87	-	16	曲輪⑤北
II	堀	-		-	87	-	17	曲輪⑤西
III	堀	-	現況溝底は83.8m	-	85	-	18	曲輪⑤西
IV	堀	-		-	86	-	19	曲輪⑤南
V	堀	-		-	87	-	20	曲輪⑩南
							21	曲輪⑩東

※永山城にかかる施設の詳細及び名称については、上記位置図及び凡例表に統一して表現するものとし、以下の報告文中及び図中の標記もこれに基づくものとする。

分では築石面からの奥行最大 1.2m、石垣 11 天端からの高さ約 2.5mにわたり、凝灰岩の岩盤ごと崩落した。崩落の原因は、熊本地震以降、通常の降雨に加え、平成 28 年 9 月の台風 18 号、平成 29 年 7 月の北部九州豪雨などによっても表層が少しずつ崩落し、岩盤が露出しつつあったこと、微視的に見れば石垣 11 付近はもともと緩やかな沢地形となっており、石垣 9 西側の平場からの雨水の一部が石垣 11 の沢地形に向かって流入した可能性が高いことなどが挙げられる。このまま放置しては史跡・公園来訪者に危害を及ぼすだけでなく、積み直しが終わった石垣 10 が再度崩落するおそれがあること、工事には前述①の工事で設置している仮設道を使用する必要があることから、緊急性を鑑み、9 月補正にて予算を計上し、大分県からの補助金を受け、①に引き続き別事業として災害復旧を行うこととなった。

なお、工事にあたっては、①の事業で 8 月 3 日に開催された修理委員会にて、各委員に現地視察を受け、「石垣 11 の基盤ごと崩落しているため、石垣 11 の復旧は物理的に困難であるので、積み直しは行わないこと」「崖面崩落部分の東側に隣接する未崩落部分も崩落の危険性があるため、崩落部分と合わせて施工すること」（未崩落部分に対する費用については県補助金の対象外）という復旧方針が確認された。

工事に先立ち、石垣 11 の残存部の現況図化（画像取得のみ）及び実施設計業務を発注した。上記復旧方針に基づき実施設計にて検討された工法及び施工範囲は次のとおりである。

【工法】ノンフレーム工法+植生基材吹付工

【特徴】

- ・自然斜面の緑や土壌を除去せずに施工できるため、CO2 削減に寄与でき、環境にやさしい法面補強工。
 - ・樹木の伐採が不要であるため、施工後も既存の景観・環境を維持できる。
 - ・樹木伐採や法面整形を必要とせず、工種も少ないため、施工性・経済性に優れる。
- ※植生工については当初は植生マット敷き込みを想定していたが、測定の結果斜面勾配が植生マットでは適さないことから、植生基材吹付工が推奨された。

【施工範囲】約 153 m²（幅約 11m×法面長約 15m） 内訳…崖面崩落部分：約 99 m²、未崩落部分：約 54 m²

実施設計に基づき工事を行うこととしたが、実施設計業務発注の準備と委託期間に不測の時間を要したことから工着手時期も平成 31 年 2 月とずれ込み、年度内の事業完了が困難となったため、工期を平成 31 年 8 月末まで延長した。

（行時）



7 月豪雨による被災状況①



7 月豪雨による被災状況②



7 月豪雨による被災状況③
（石垣 10 の根元がえぐれている）



ノンフレーム工法
（アンカーボルト位置決め）

V その他の調査

1. 国指定史跡小迫辻原遺跡

小迫辻原遺跡は、日田盆地北西部の通称“辻原”と呼ばれる台地上に位置している。小迫辻原遺跡は、弥生時代後期後半から古墳時代前期前半頃の3つの環濠集落や2条の南北溝、3基の方形環濠建物などの遺構が確認されており、弥生時代から古墳時代への変換期に、有力者のための環濠集落と、その中から発展した祭祀色の濃い施設が出現し、変化していく過程が凝縮して保存されているといえ、国家形成期の社会状況を解明する上できわめて重要な意義を有していることから、平成8年に約8.2haが国史跡に指定されている。

また、平成22年度には保存管理計画を策定し、平成24年度から平成28年度までは、この計画に基づき、整備の基礎的なデータを得るための確認調査を実施してきた。

現在は、昭和62年から平成28年に行ってきた確認調査など、発掘調査の成果をまとめた報告書作成に向け、遺物や図面の整理作業を実施しているところである。

さて、今回の調査は、平成30年10月に史跡指定地内で陥没箇所が見つかったことにより、その陥没による史跡への影響を確認するため、実施したものである。

なお、史跡地内において、今回のような陥没が、過去に二度起こっている（平成25年6月と平成28年3月に判明）ことから、史跡地内の未調査部分を中心に遺構の有無と、潜在的に陥没が発生する危険性のある場所を特定することを目的に、地中レーダー探査も実施した。

確認調査では、円形や溝状の土坑や竪穴遺構とみられる方形の土坑など、複数の遺構を検出した。

この陥没した穴の平面は、南北1.8m×東西1.2mの楕円形を呈しており、深さは現地表面から2.6mまでは確認したが、さらに北西から南東に向かって深くなっているとみられた。

史跡への影響としては、この陥没によって土坑の一部を毀損していたことが判明した。



調査地位置図 (1/6,000)

*一点鎖線の範囲内が指定範囲を示す



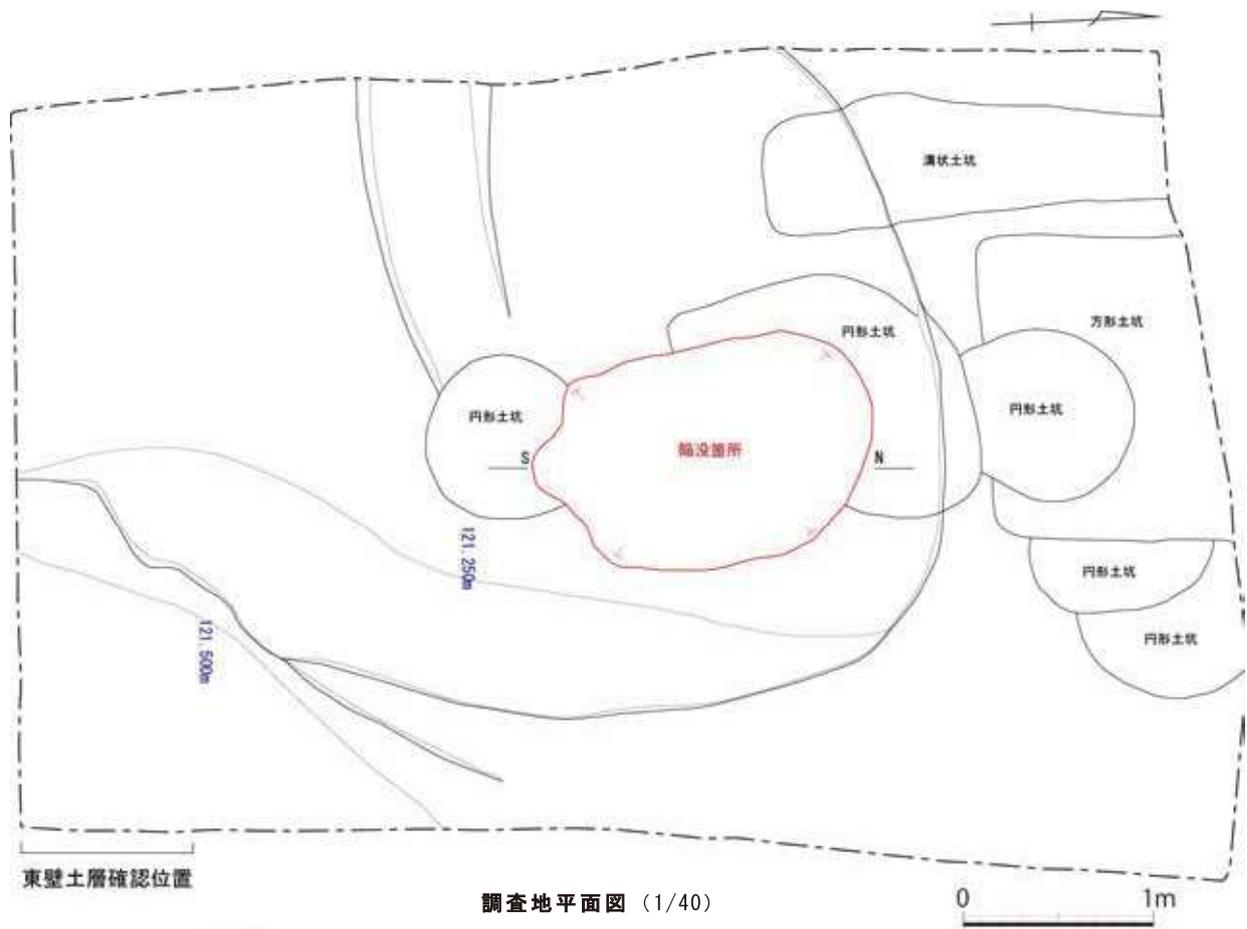
地中レーダー探査風景



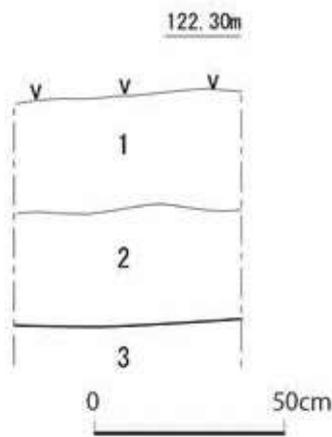
調査地全景 (東から)



調査地東壁
(西から)

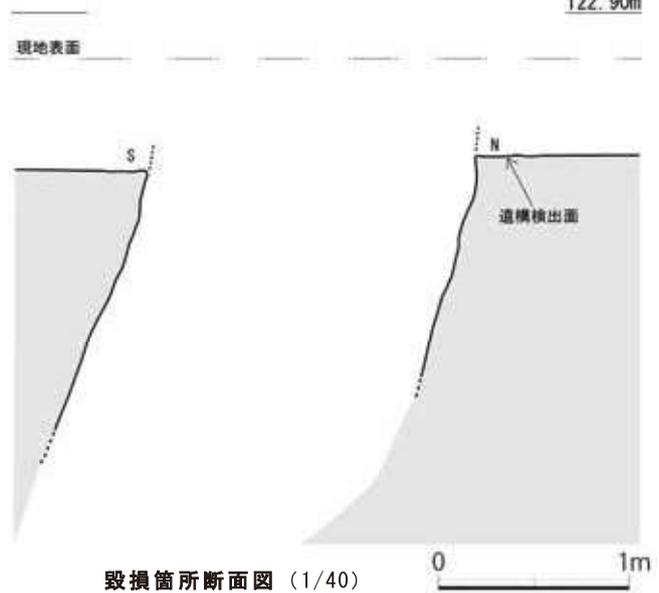


調査地平面図 (1/40)



東壁土層断面図 (1/20)

1. 表土
2. 暗褐色土層
過年度 (○1区) 調査時の
埋め戻し土
3. 黄褐色土層



毀損箇所断面図 (1/40)

※現地表面 (1層上面; 耕作土上面) の位置を示すもの

地中レーダー探査は、未調査部分を中心に探査部分を3か所設定して行った。その結果、各探査部分で陥没に繋がる危険性のある土層の異常反応を確認することができた。

調査の結果、陥没については、明確な原因を突き止めることはできなかったが、過去の陥没事例の状況から、史跡地には、遺構面よりも下位に砂層が堆積していることが確認されており、この砂層が長期的な雨水の流入などによって発生したものと想定される。

(上原)